

果樹苗木を購入された皆様へ

苗木は生き物です！

苗木が届きましたら、そのまま放置せず、すぐ定植か仮植を行ってください。

定植

- ・根の大きさに合わせて植穴をほります。
- ・太い根以外はできるだけ切断せず、まるめず放射状に伸ばして植付します。（ぶどうの根は切断します）あまり深植えはせず、盛り土をして植えてください。
- ・接木部にビニールテープが巻いてある場合は取り除きます。

水の管理

- ・植付の時、水を与えてください。植えつけ後上からかけるだけでなく、植付の途中に植穴に水をバケツ半分ほど入れてください。特に春は乾燥するので水をたっぷり与えてください。
- ・寒い地方では秋植えの時水は必要ありません。凍って障害が出る場合があります。

肥料

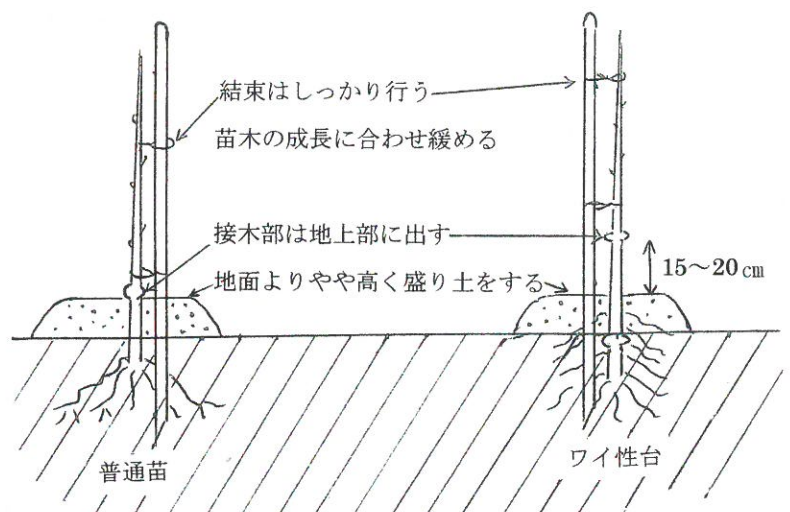
- ・植穴には直接肥料は入れないでください。ガスが発生して苗木を枯らすおそれがあります。やせ地で肥料が必要な場合は、10日くらい前に肥料をうない込み、なじませてから植えつけてください。
- ・肥沃地の場合は、特に植付の時に肥料は必要ありません。木の生長をみながら、必要に応じて与えてください。

植えつけ後

- ・植えつけた苗木は適正な長さで切りつめます。（下表のとおり）寒さに弱い桃などは春に切りつめてください。また、わきから枝が出ている場合は切り落として枝を出しなします。
- ・支柱を立てて結束してください。

苗木の切りつめる長さ（参考）

種類	地上部の苗木の長さ
りんご(丸葉台)・さくらんぼ	70 ~ 90 cm
りんご(わい性台)	90 ~ 110 cm
桃・ネクタリン	50 ~ 70 cm
梨・栗	80 ~ 100 cm
柿・梅・プルーン等	60 ~ 70 cm
ぶどう・キウイ・いちじく	20 ~ 40 cm



ご注意

近年、異常気象・乾燥や凍害による枯死が大変増えております。定植後の枯死など、植えつけ後の補償につきましては、責任を負いかねる場合がございます。栽培、生育には十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。